

「男女共同参画社会基本法」は施行されたけれど —
まだまだ人権意識は夜明け前
地方ではこんなことが起きている

< 県は早急に県下全市町村の男女共同参画推進体制の整備を >

長崎県北有馬町の産業課長53才が今年2月、「おれは課長だ。知っとくと得をする。」といって乗り込んだ車の中で、運転中のその女性にセクハラ発言をしながら何度も胸や太ももを触った強制わいせつで3月はじめに書類送検されました。町はこの課長を停職3ヶ月、課長職解任の軽い処分をし、加害者は現在同課参事で復帰しています。

ところが8月中旬ごろからこの“ノック”男の「不起訴を願う町民等嘆願書」が出回り始めました。これを持って回っているのが町の職員、福祉課長、元婦人会長らで、この中に女性職員がいるということですから驚きです。その上、署名に応じた中に人権擁護委員（3人中2人）がいるというからこれも驚きです。加害者は行政処分を受けているわけですからセクハラ行為は事実ということ。女性たちは何ら恐れることなく署名をきっぱりと拒否してほしかった。「わたしもされたら困りますから」といって突き返して欲しかった。悪い男をのさばらせないようにするには女同士の情報交換と強い意志がいるのですから — 。なおこのセクハラ事件は現在長崎県検察庁へ書類送検中です。

それにしても人権擁護委員が安易に署名しているとは重大な問題です。女性が男たちにうさんくささを感じるのはこういうところ。

「男女共同参画社会基本法」が施行されて1年余、この北有馬町の町民意識の実態を教訓にして、県の早急な市町村への男女共同参画施策担当課の設置と専任職員の配置、そして実効ある機能強化を私たちは強く求めます。

次刊行物

12.11.27

国立婦人教育会館
長崎県立図書館

長崎県下議員へのアンケートからー 「男女共同参画社会」への意識は？

- 議会活動の中で、あるいは、議会外で男女共同参画社会の形成に向けて実践したこと、また、実践していること

		議会活動	議会外
・制度について	男女共同参画都市宣言を求める請願採択への働きかけ	3	
	男女共同参画都市にふさわしい施策への提言	2	
	中小企業の育児休業制度の充実に向けて	1	1
	男女雇用機会均等法について	1	
・女性社会環境について	女性行政室（アマランス）設立への働きかけ	2	
	女性問題懇話会設置への働きかけ	1	
	女性の特性が発揮される社会形成のための環境づくり	1	1
	一般女性市民の啓発、女性の意識改革	1	3
	男性議員の女性に対する偏見、決めつけを払拭するための発言	1	
	県議選当選	1	
	自治会、PTA、老人会等、地域活動の中での啓発		5
	女性参加型の会合を多く設ける		1
・女性の地位向上について	女性政策懇話会、女性団体の中での啓発		1
	女性管理職の積極登用	7	
	行政における女性の適材活用	1	
	社協・各種公的委員会・審議会への女性の登用、拡大および	7	4
	会長・副会長などの要職につけ		
	人材育成に関する男女の機会均等（含む研修）	2	
	男女共同参画担当職員の処遇を力あるものにする	1	
	委員会の中での協力発言	1	
・子育て支援について	保育行政の充実（含む学童）	2	1
	乳幼児医療費助成制度の充実、年齢幅拡大	2	1
	子育て支援のための社会づくり、団体づくり	1	
	父子手帳交付の実現に向けて（男女で子育て）	1	
・教育について	男女混合名簿の促進	3	2
	教育問題	1	1
			1
・雇用について	女性労働者の雇用確保	1	
	男女の定年差別をなくす	1	

	議会活動	議会外
・学習／連携について	県下女性議員交流会への取り組み	1
	学習会、講演会、研修会、女性有識者懇談会への参加	1
	女性団体の行動に参加、交流、意見交換など	11
	女性議員や女性団体の支援	3
		1

- 「男女共同参画社会の形成に向けて、障害になっているのは何か」

・制度について	男女平等になっていない政策、施策など制度の不備	4
	（母性保護を軽視した労働行政、子育てと仕事が両立できない等） 制度が守られていない	1
・人権について	人権意識の欠如	8
	人権意識の欠如を解消するための啓発活動の不足	5
	男女平等教育および啓発活動の不足	4
・意識について	女性の意識の欠如	9
	男性の意識／偏見／無理解	5
	意識改革の必要性	3
・慣習・慣行について	慣習へのこだわりや日本社会の体質	8
	男女の固定的役割分業意識／固定観念	8
・女性自身の問題について	女性自身の消極性、意欲の欠如	7
	女性どうしの連帯意識に欠ける	4
	女性の経済的自立	1
	女性の精神的自立	1
	女性自身の行動	1
	女性から信頼されない女性団体の日常行動	1
・その他	女性議員の割合が低いこと	2
	男性、女性ともに不勉強（年齢と共にひどくなる）	2
	個人より複数行動による意思決定の弱さ	1
・わからない		1

このアンケートは長崎市内の「北京女性会議行動綱領を学習する会（現・世界女性会議を学習する会）」が作成、回収、集計したものを許可を得て一部転載させていただいた。題字はこちらがつけたものである。

アンケート調査開始 1999年10月 集約終了 2000年3月 回収率 30%



始球式の後、笑顔を見せる後藤真希さん
＝上入来尚写す

(2枚共 毎日新聞より)

高橋尚子さんの始球式で世紀の決戦が始まった――21日午後6時2分、森田剛史写す



プロ野球・日本シリーズでの始球式では東京ドーム、福岡ドーム共に、それぞれ金メダルの高橋尚子さん、モーニング娘の後藤真希さんが務めたということだ。私たちは「土俵に女性を上げないのは伝統だ」といって国民・県民が選んだ議員や知事を退けた相撲協会の姿勢はおかしいといっている。マウンドも土俵も選手たちが全力を尽くしてぶつかり合うのは同じ。どこが違うのか。女を差別して男をエラソーにみせるのはもう止めたほうがいい。野球の方が常識的。こちらのほうがさわやかに観戦できそうだ。



こちらのほうがご立派！